

(別紙様式1)

2019年度 学校評価計画書

学校名

志手原小学校

1 学校教育目標

自ら学ぶ意欲と方法を身につけた
心豊かな志手原っ子の育成

2 今年度の学校重点目標

- ・基礎・基本の定着を図り、確かな学力をつける。
- ・学校全体で協働して授業改善を進める。
- ・健やかな体を作るための力を育む教育を進める。
- ・豊かな人間性や社会性を培い、ともに伸びる姿勢を育む。
- ・地域の素材を活かした授業に取り組む。
- ・安全で豊かな教育環境の実現を図る。
- ・家庭や地域と課題を共有し、子どもの健やかな育ちを図る。
- ・適正な予算執行に努めると共に、明確な会計管理を徹底する

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
教育目標・教育方針	教育目標や指導の重点目標にもとづき、教育活動に取り組んでいる。
	学校教育目標に沿って、学級経営目標や教科目標を適切に設定している。
教育課程	目指す児童像の実現に向けて、学習面・生活面で具体的に指導している。
	年間計画にもとづき、各行事は、適切に実施でき、また、取り組み時間は適切である。
	授業時数は、適切に確保できている。
	各教科の時間数は、バランスよく適切に確保できている。

(別紙様式1)

学習指導	指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的な内容を押さえて指導している。
	電子黒板等情報機器を活用し、多様な学び、効果的な学びを図るとともに、子どもたちの情報活用能力の育成に努めている。
	兵庫型教科担任制や専科制、新学習システムなどを効果的に活用している。
	地域の人材や素材を活かした授業に取り組んでいる。
生活指導	気持ちの良い挨拶をしたり、人を思いやった場に応じた言葉遣いができたりするよう、指導している。
	「学校いじめ防止基本方針」に基づき、児童一人ひとりの悩みや不安に細かく対応する教育相談活動を行う。
	友だちの良さや人とつながることの良さを指導している。
学校・家庭・地域との連携	「家庭学習のてびき」を活用し、家庭と連携して進んで学ぶ習慣作りを図っている。
	「歯」「口」の健康を通して自分の生活を見つめ直し、家庭での実践につなげていく指導を進める。
	学校の取り組みを、積極的に公表し、地域・保護者と協働した取り組みを行っている。
	学校支援ボランティアや地域の人材を活用し、児童が多くの人とふれあう機会を創出している。